



夏に涼を呼ぶ美しい滝は、奥羽山脈にそびえる焼石岳、大森山、山界山の中腹に位置する溪谷にあります。映画「釣りキチ三平」のロケ撮影が行われたこともあります。

天正の滝（秋田県雄勝郡東成瀬村）
[提供：秋田森林管理署湯沢支署]

CONTENTS

- 地域発NEWS 1~4
- 国有林野所在市町村の魅力紹介 5~6
- 特集コーナー 7
- 使える！ 行政情報& 8
研究・技術の参考情報
- 地域のこの人 9
- 東北森林管理局の管内で 10
予定されているイベント情報
新任者・退任者挨拶

地域発NEWS

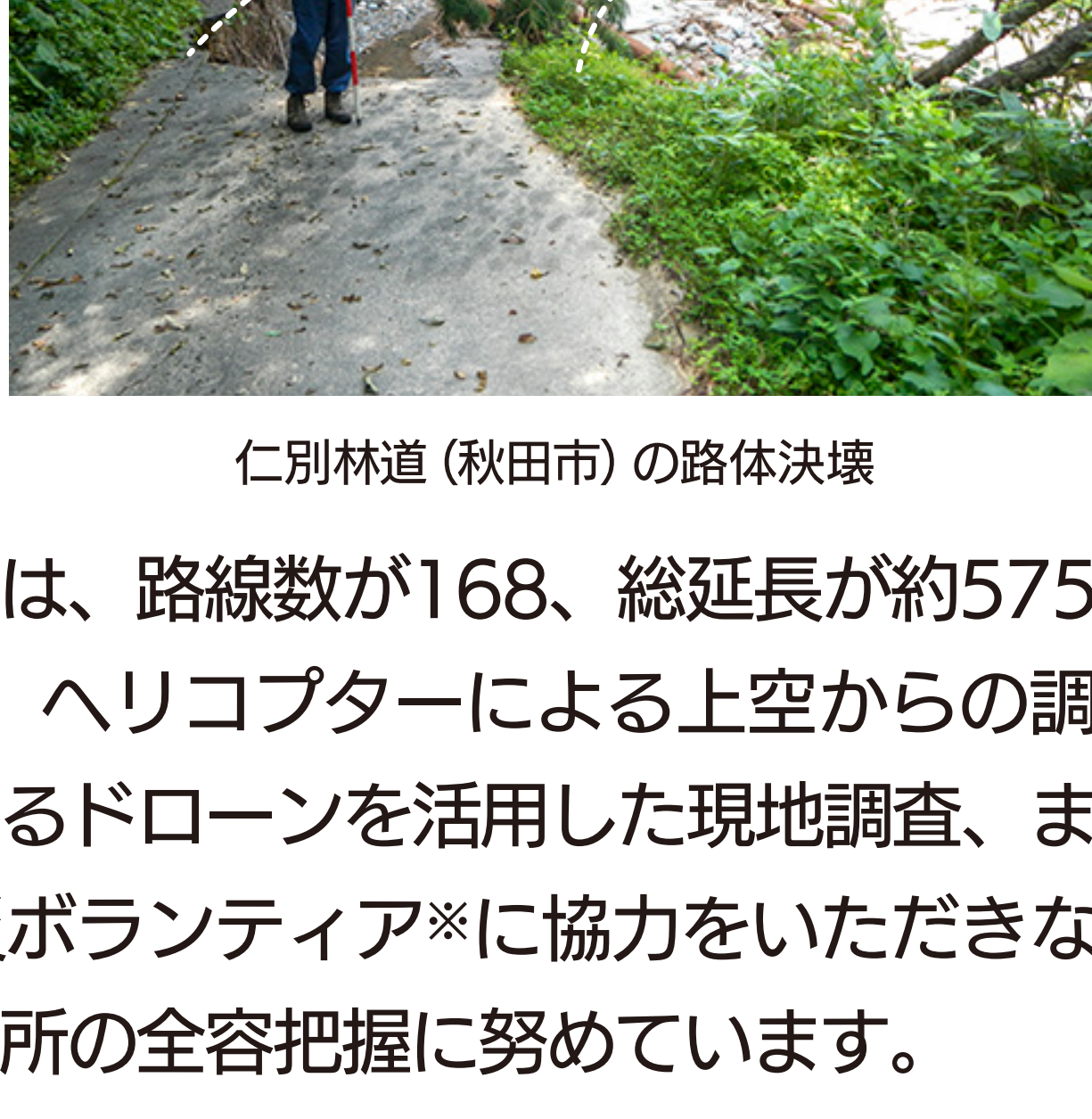
東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

7月15日からの記録的な豪雨への対応

秋田

秋田森林管理署

秋田県では、7月15日からの記録的な大雨により、家屋や農地への浸水被害など大きな被害が発生しました。当署管内においても、森林管理の基盤となる林道において、路体の決壊や林道への落石、法面の崩壊など大きな被害を受けました。



仁別林道（秋田市）の路体決壊

管内の林道は、路線数が168、総延長が約575 kmあるため、ヘリコプターによる上空からの調査や職員によるドローンを活用した現地調査、また国有林防災ボランティア※に協力をいただきながら、被害箇所の全容把握に努めています。

8月3日現在までの被害の調査結果は、68路線225箇所被害を受け、被害額は約10.3億円に及びました。

今回の豪雨災害の被害は甚大ですが、被害状況を十分に踏まえ、早期復旧を目指すとともに、国土強靱化に取り組んでいきます。

※森林土木工事に関する知識及び一定の経験がある団体



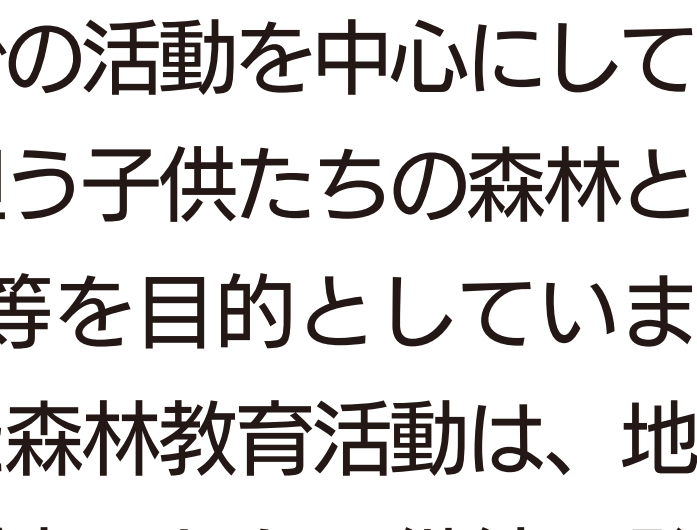
財の神林道（秋田市）の路体決壊

森林づくり推進功労者に感謝状を贈呈

山形

山形森林管理署最上支署

林野庁では、毎年度、国有林野における国民の森林づくり推進への功労者に対して、林野庁長官からの感謝状を贈呈しており、令和4年度は、真室川町の「甌山探究会」が選定され、5



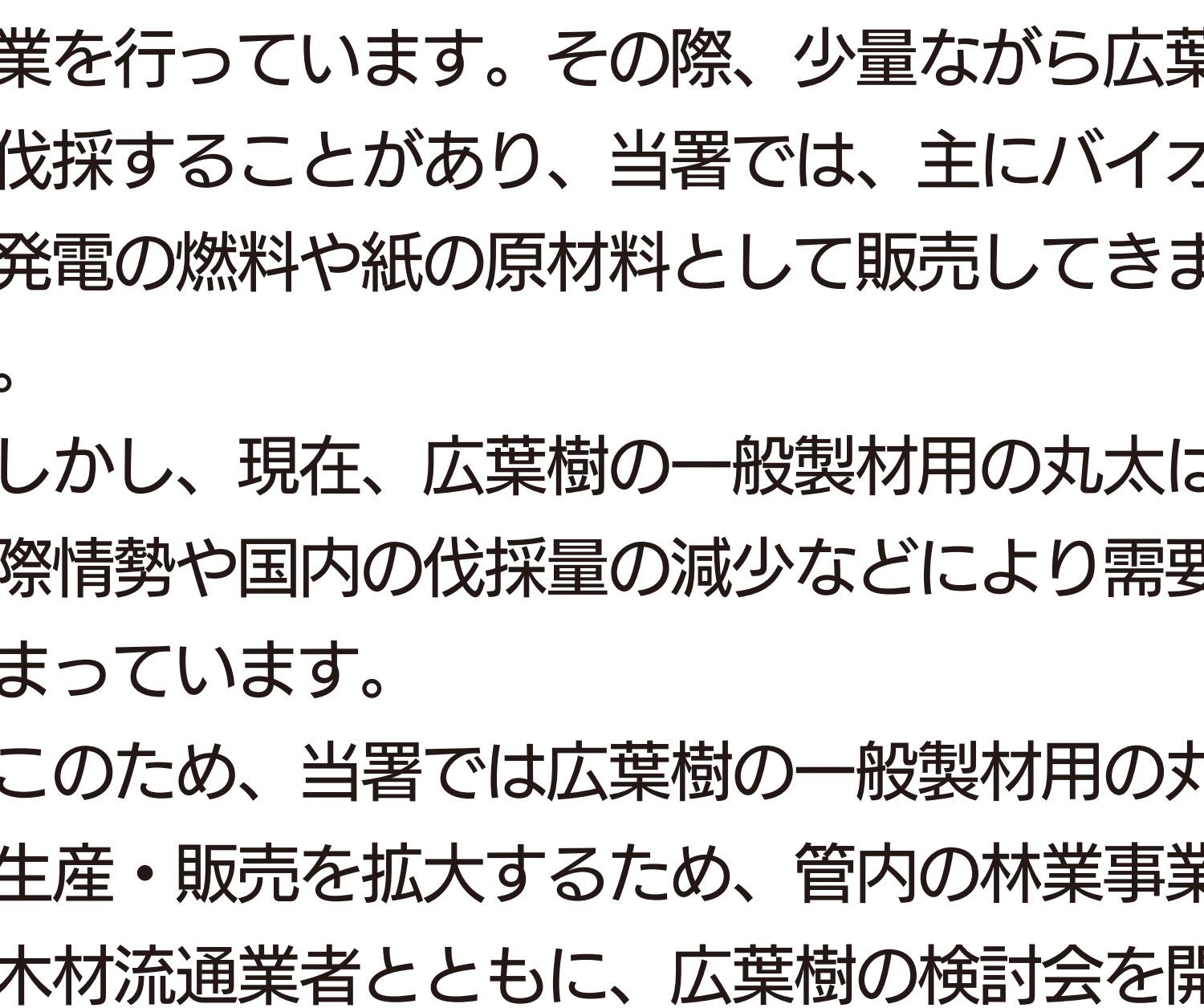
木製の感謝状を贈呈
（左：成田支署長、右：庄司甌山探究会会長）

月15日に当支署において贈呈式を行いました。

「甌山探究会」は、結成より28年間にわたり、地域の自然豊かな森林での活動を中心としている団体で、地域の将来を担う子供たちの森林とのふれあいや郷土愛の育成等を目的としています。地域行政などと連携した森林教育活動は、地元地域の新たな観光として将来にわたり継続・発展させることができると期待され、そのような取組や功績が顕著だと評価されたところです。

功績もさることながら、毎年異なるメニューの体験活動は、取組に参画している当支署職員からも「子供たちが楽しく体験活動する様は、業務への参考になる」といった声がでているとともに、参加者の方々からも大変好評です。

当支署としても、地域の方々自然環境や林業に関心を持ってもらえるよう、このような取組を支援しつつ、国有林の魅力に関する情報発信に取り組んでいきます。



丸太切り体験する子供たち

広葉樹の販売拡大に向けて

岩手

三陸中部森林管理署

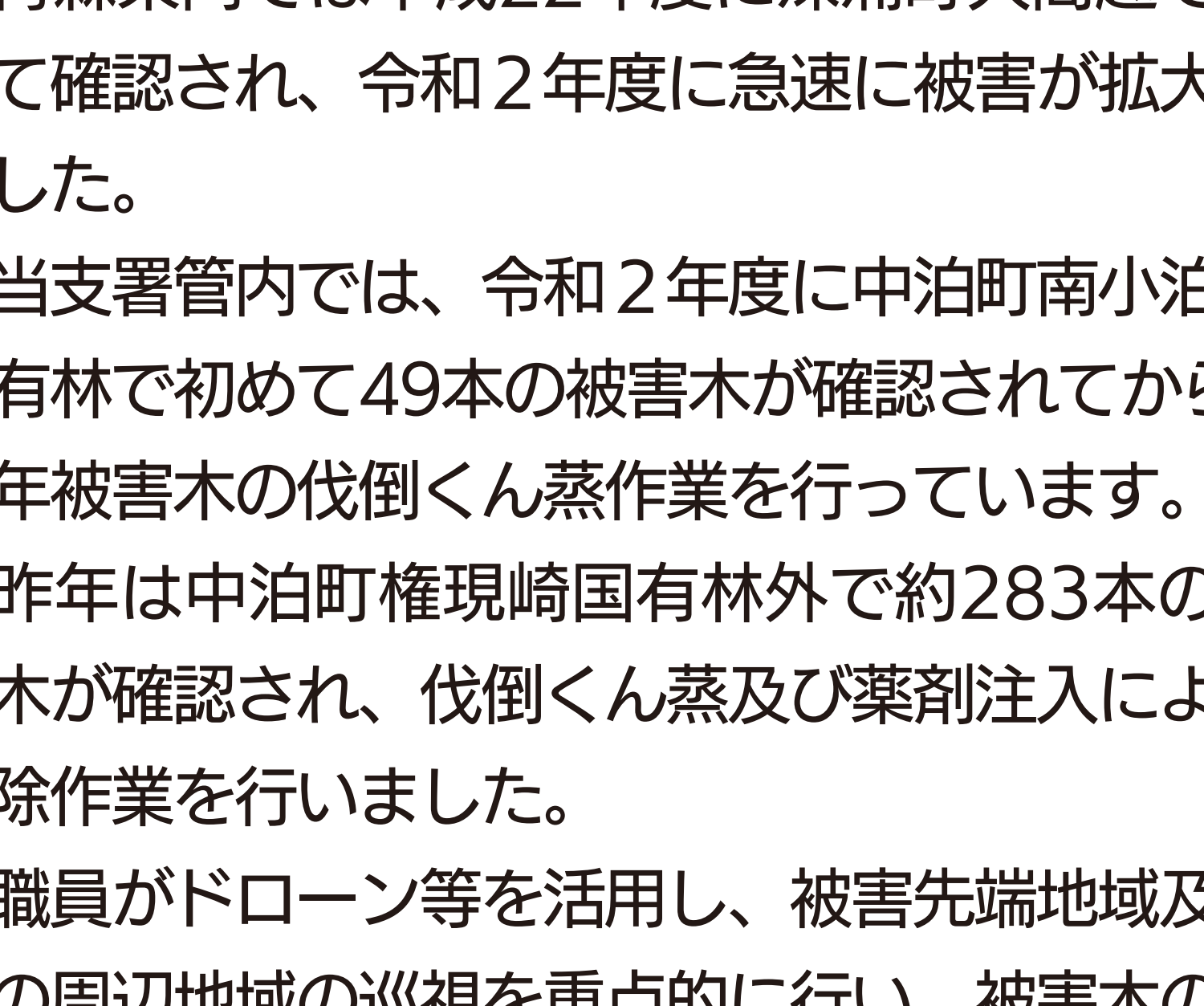
国有林野事業の一つである生産事業は、主にスギやカラマツなどの人工林において、間伐や皆伐作業を行っています。その際、少量ながら広葉樹を伐採することがあり、当署では、主にバイオマス発電の燃料や紙の原材料として販売してきました。

しかし、現在、広葉樹の一般製材用の丸太は、国際情勢や国内の伐採量の減少などにより需要が高まっています。

このため、当署では広葉樹の一般製材用の丸太の生産・販売を拡大するため、管内の林業事業者や木材流通業者とともに、広葉樹の検討会を開催しました。検討会では、サンプルとなる木に対して、曲がりや節などを考慮して、どのような採材※が高値販売につながるかなど意見交換をするとともに、樹種ごとの様々な特性や取扱いについて情報共有をしました。参加した事業者からは「広葉樹1本1本の付加価値を上げていきたい」などの好意的な意見がでました。

今後もこのような検討会を開催することで、広葉樹の販売拡大に貢献していきたいと思えます。

※伐採した立木を用途や市場の動向に合わせた長さに切断すること



検討会の様子

ナラ枯れ被害防除対策の取組

青森

津軽森林管理署金木支署

ナラ枯れは、主にミズナラ、コナラ、カシワ、クリなどの高齢で太い木が被害を受けやすく、体長約5ミリ程度の「カシノナガキクイムシ」が幹に穴を開けて侵入し、産卵する際に病原菌である「ナラ菌」を持ち込み、ナラ菌に感染した部分の細胞が死ぬと、樹液等が流れる管が詰まり枯死する伝染病です。

青森県内では平成22年度に深浦町大間越で初めて確認され、令和2年度に急速に被害が拡大しました。

当支署管内では、令和2年度に中泊町南小泊山国有林で初めて49本の被害木が確認されてから、毎年被害木の伐倒くん蒸作業を行っています。

昨年は中泊町権現崎国有林外で約283本の被害木が確認され、伐倒くん蒸及び薬剤注入による防除作業を行いました。

職員がドローン等を活用し、被害先端地域及びその周辺地域の巡視を重点的に行い、被害木の早期発見及び調査に取り組んでいます。また、地元関係機関等による「青森県森林病害虫等被害対策連絡検討会」での情報交換、防除対策や駆除方法についての連携を図るなど、更なるナラ枯れ被害防止対策を関係機関と連携して強化していきます。

ナラ枯れの被害状況（ドローンで撮影）

地域発NEWS

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

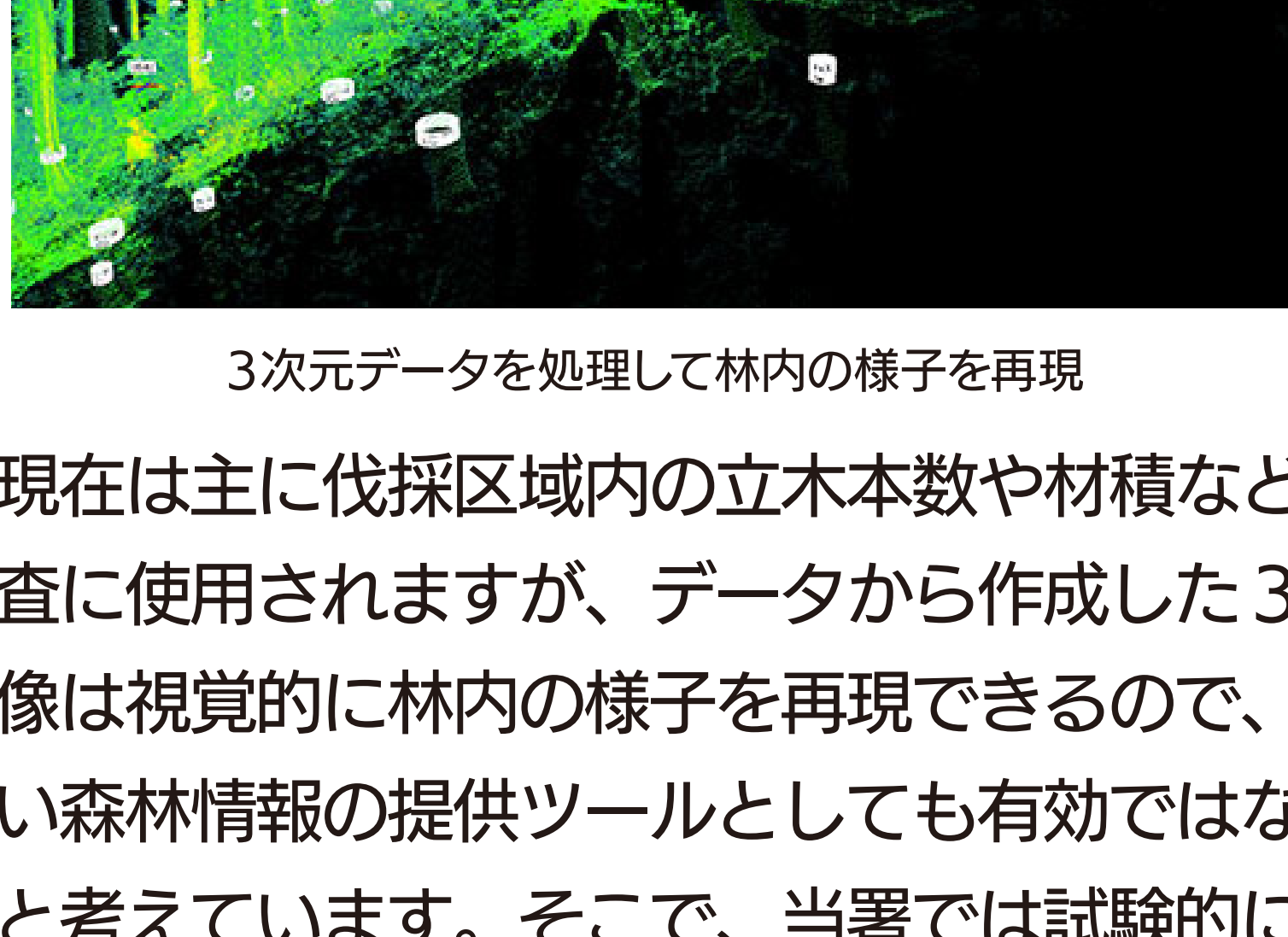
森林3次元計測システムの可能性を探る

山形

置賜森林管理署

東北森林管理局では、林業の低コスト化や労働安全の確保等を目的としたICTの活用が進められており、昨年度から3Dレーザスキャナ（森林3次元計測システム）を使用した森林調査が試験的に開始されています。

レーザ照射により森林内の樹木配置や形状を計測する3Dレーザスキャナは、3次元データを解析することで従来の調査よりも少ない労力で多くの森林情報が得られるとされています。



3次元データを処理して林内の様子を再現

現在は主に伐採区域内の立木本数や材積などの調査に使用されますが、データから作成した3D画像は視覚的に林内の様子を再現できるので、詳しい森林情報の提供ツールとしても有効ではないかと考えています。そこで、当署では試験的に8月の立木公売公告から参考資料として3D画像を掲載しています。今まで現地に足を運んで立木の価値を吟味していた買付け業者が、3D画像情報を基にして判断できるのか、意見をいただきながら、公告での情報提供に活用していきます。

また、今年の秋には林業関係者や市町村職員とこの機器による森林調査を行い、意見交換をする現地検討会を予定しており、今後は計測の習熟度を高めつつ、さらなる可能性を模索していきます。

早池峰山の防鹿柵（植生保護柵）

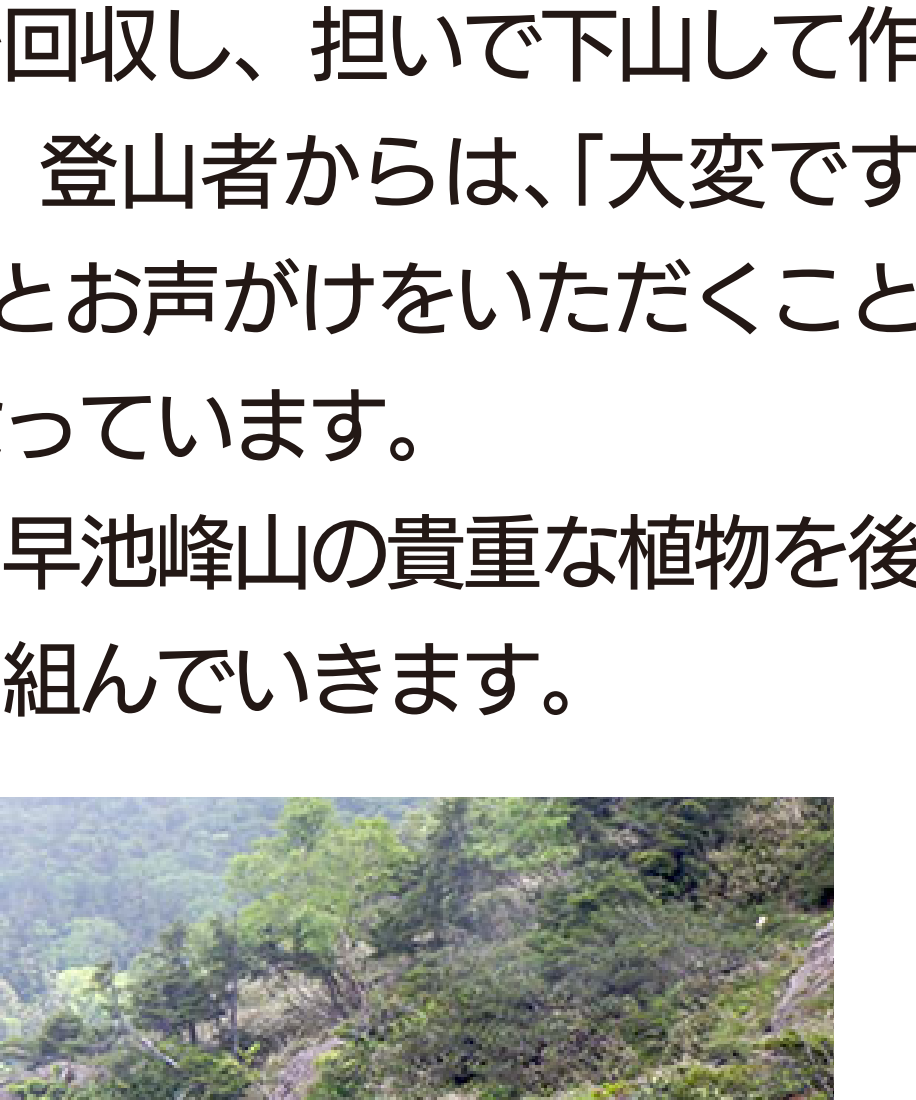
岩手

三陸北部森林管理署

早池峰山周辺は、原始的な自然が良好に保持されており、固有種を含む数多くの高山植物が生育し、高山植物の宝庫となっていることから、保護林制度に基づき、早池峰山周辺森林生態系保護地域に設定されています。周辺には、防鹿柵（植生保護柵）を設置し、早池峰山に自生する貴重な植物のニホンジカによる食害を防止しています。

この植生保護柵は、国有林（三陸北部署・遠野支署）と岩手県で分担し、三陸北部署では、握沢地区及び小田越地区の2地区、

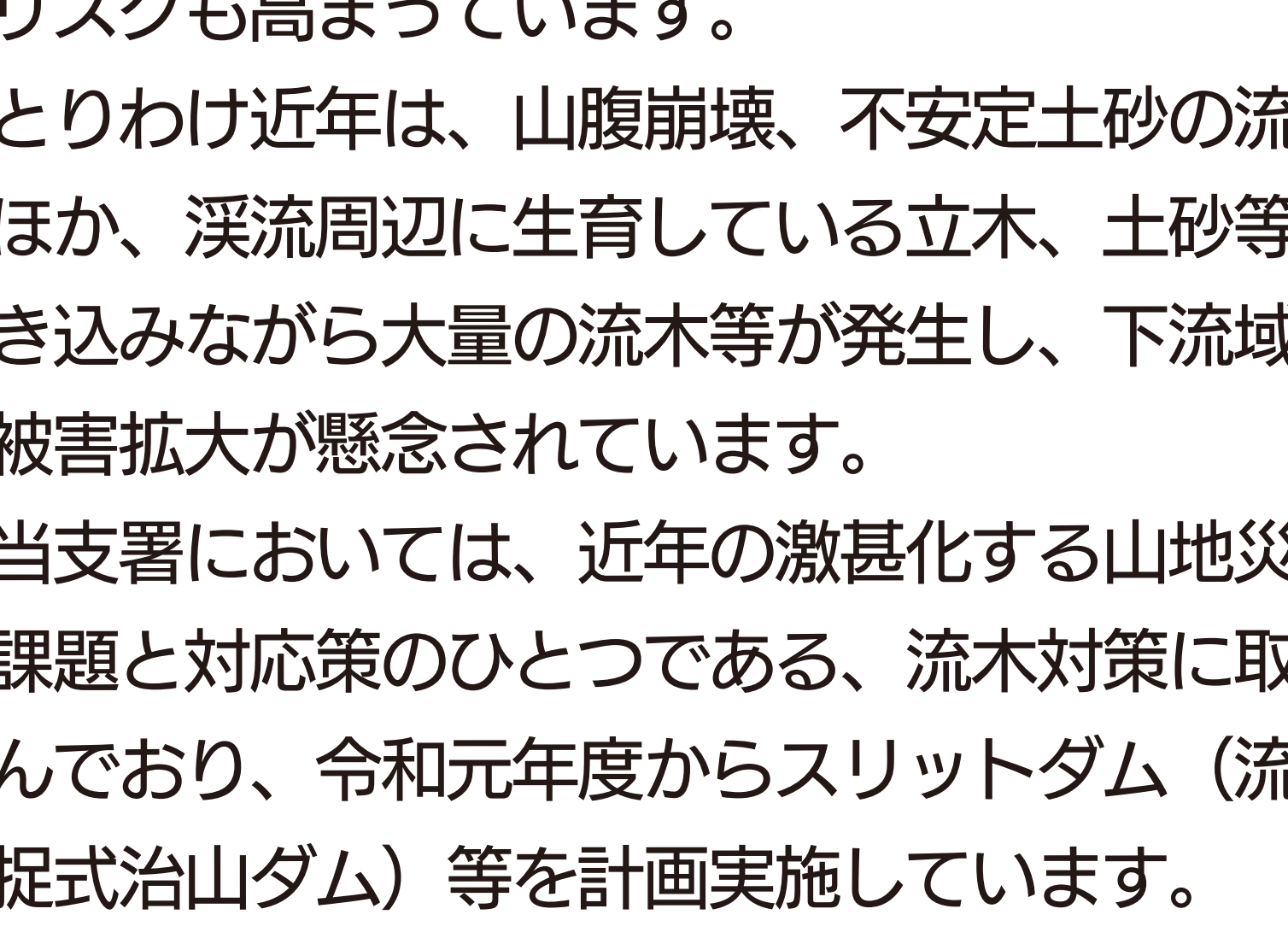
3カ所に30m、70m、440mの植生保護柵を設置して



ポールを担ぎ登る職員

登山道を1時間30分ほど防鹿柵のポールや作業用具等を担いで登り、植生保護柵を設置、破損したポールやゴミ等を回収し、担いで下山して作業が完了となります。登山者からは、「大変ですね。お疲れ様です。」とお声がけをいただくこともあり職員の励みとなっています。

当署ではこれからも早池峰山の貴重な植物を後世に残せるように取り組んでいきます。



4合目付近植生保護柵

激甚化する山地災害に備えた治山対策

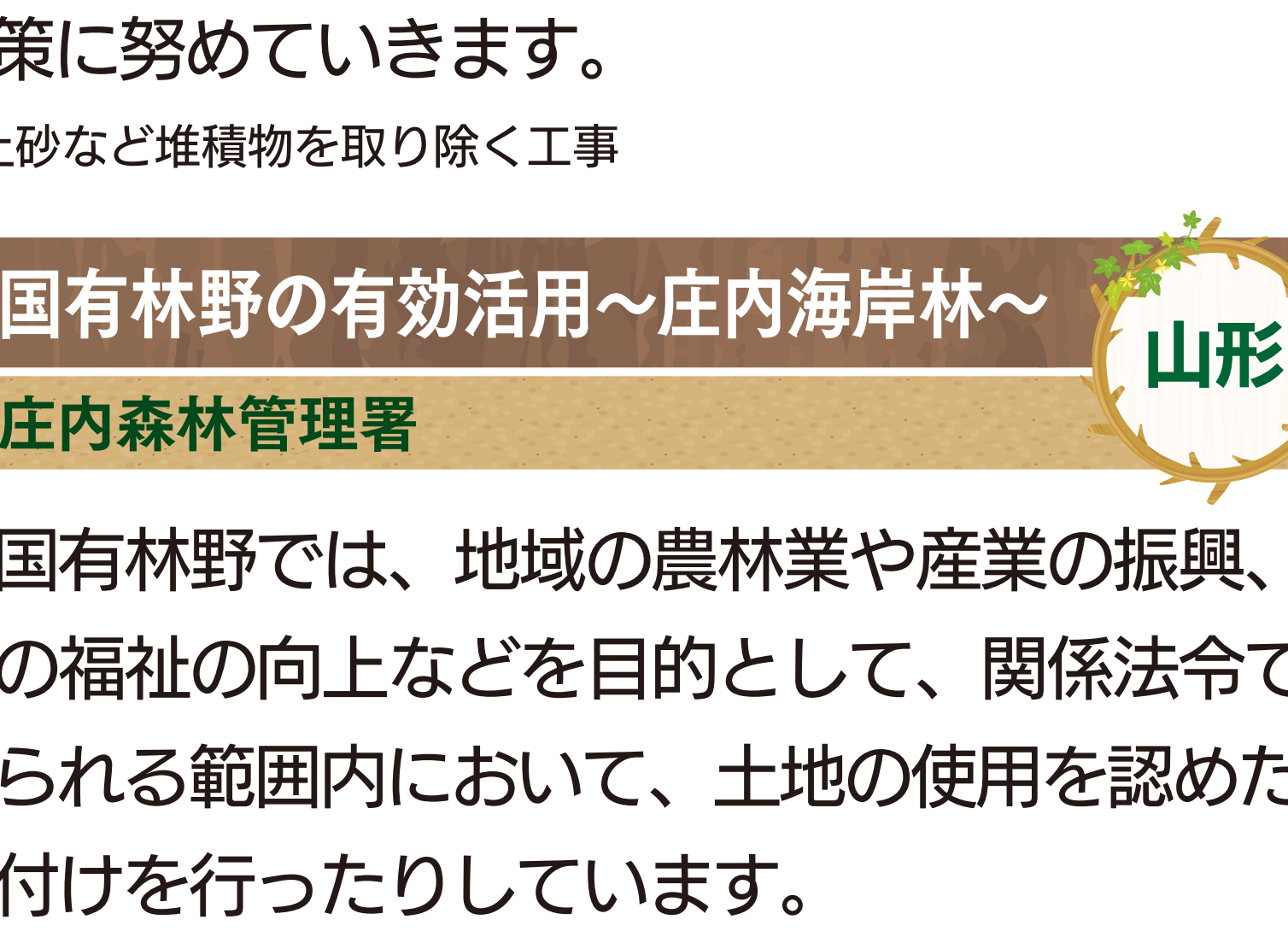
秋田

米東部森林管理署上小阿仁支署

例年梅雨期や台風の時期等においては、各地で局地的な集中豪雨が観測され、山地災害が発生するリスクも高まっています。

とりわけ近年は、山腹崩壊、不安定土砂の流出のほか、溪流周辺に生育している立木、土砂等を巻き込みながら大量の流木等が発生し、下流域への被害拡大が懸念されています。

当支署においては、近年の激甚化する山地災害の課題と対応策のひとつである、流木対策に取り組んでおり、令和元年度からスリットダム（流木捕捉式治山ダム）等を計画実施しています。



完成したスリットダム工
(秋田県北秋田市森吉字小繫沢国有林)

スリットダムは、ダムの上流側に流木等を捕捉することにより、下流域への流出防止、被害拡大の抑制を図ります。流木捕捉後にはスリットダムの維持管理のため、ダムの上流側に堆積した流木等を除去するための浚渫工しゅんせつこう※を実施します。

このほか、山腹工による山腹斜面の安定、治山ダムによる溪床安定、溪流内にある不安定土砂の流出防止、山地災害防止機能を高める森林整備等と一体的な取り組みにより、流木対策の効果がより発揮されることが期待されます。

今後も地域の安全と安心を確保するため、今までの施工事例や現場条件も踏まえ、効果的な治山対策に努めていきます。

※土砂など堆積物を取り除く工事

国有林野の有効活用～庄内海岸林～

山形

庄内森林管理署

国有林野では、地域の農林業や産業の振興、住民の福祉の向上などを目的として、関係法令で認められる範囲内において、土地の使用を認めたり、貸付けを行ったりしています。

山形県庄内地方沿岸には、延長約34kmに渡るクロマツの飛砂防備保安林があり、住宅や農地を飛砂や潮害から守っています。当署ではその保安林の一部にある国有林を管理していますが、近年の防災意識の高まりから、沿岸住民や海水浴場利用者などへ向けた「防災無線」の効果的な設置場所として地元自治体から要望を受け、この度無償で貸付けを行いました。



新たに設置された防災無線（中央）

特に今年は市街地でのクマの目撃情報も多く発生しており、設置された防災無線からは、注意を呼び掛ける案内の声も流されています。

このほかにも周辺の国有林では、ニセアカシアの花などから蜜を集めるための養蜂箱の設置や、地震など自然災害が発生した時の一時避難場所としての協定利用など、

様々な面で国有林野が活用されています。

今後も土地の有効活用を図りながら地元住民の要望に応えたいと思います。

林内に設置された養蜂箱

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

青森

なかつがるくんにしめやむら
青森県中津軽郡西目屋村

津軽森林管理署

西目屋村は、津軽地域の西部に位置し、四季折々に表情を変える豊かな自然に囲まれています。広大で原始的なブナ林を抱く世界遺産白神山地と東北地方でも有数の大きさを誇る津軽ダム・津軽白神湖を有する村として、「親から子へつなぐ 悠々の森 にしめや」をキャッチフレーズに自然と共生した地域づくりが進められています。

白神山地で最も有名な名勝のひとつ「暗門の滝」は、溪流沿いのルートに登り、たどりつける3段からなる滝で、周囲にはブナのほか、カエデや松などの老樹が生い茂り、神秘的な雰囲気漂わせています。特に、紅葉の時期の美しさは素晴らしいもので、第3の滝、第2の滝、第1の滝と次第に落差が大きくなり、一面に立ちこめる水しぶきが、疲れた体に心地よくしみこんでいきます。



暗門第2の滝

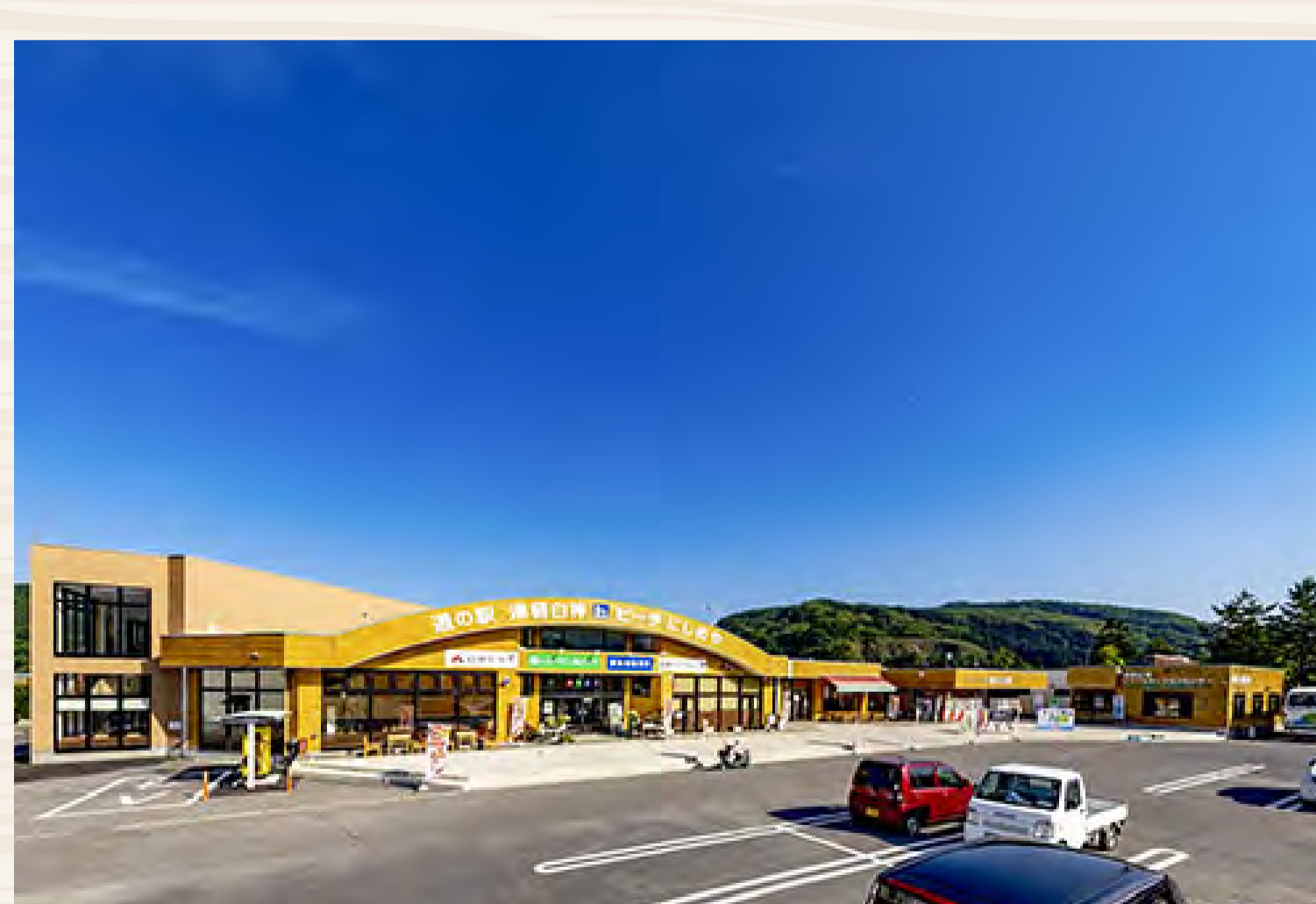
津軽ダム・津軽白神湖では、国内でも珍しい水陸両用バスを使った「ニシメヤ・ダムレイクツアー」が行われています。ツアーは陸上30分、水上30分で構成され、津軽白神湖と世界遺産白神山地の自然を満喫できます。陸からそのまま湖に進水する瞬間は水しぶきがかかる場合もあり、迫力満点で、テーマパークのアトラクションさながらです。

水陸両用バスの発着地点となっている道の駅津軽白神は、館内にコーヒーの焙煎工場やワインの醸造



水陸両用バス

設備を整備し、平成31年4月にリニューアルオープンしております。山菜やきのこなどの農産物やジェラード、ソフトクリームの販売に加え、コーヒーの焙煎体験やそば打ち体験ができる魅力的な施設となっており、多くの観光客で賑わっています。また、モンベルオリジナルグッズやクマ肉を使ったレトルト商品など、道の駅津軽白神でしか手に入らないお土産品が多数あり、立ち寄りスポットとして最適です。



道の駅津軽白神



クマ肉を使ったお土産品

お問合せ先
西目屋村産業課 Tel.0172-85-2800

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

宮城



宮城県亶理郡亶理町

仙台森林管理署

亶理町は、宮城県の南東部、仙台から南へ26kmほどに位置し、東に太平洋、西に阿武隈高地の広陵地帯、北には阿武隈川と雄大な自然に囲まれた町です。年間通して気候が温暖であることから、いちごやりんご、ぶどうなどの果樹栽培に適した地域で、特に、いちごは東北一の生産量を誇ります。



東北一の生産量を誇る亶理町のいちご

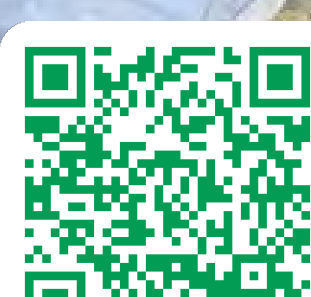
今や全国的に有名となった郷土料理「はらこめし」は、亶理町荒浜地区が発祥とされ、地元では秋の風物詩として古くから愛されてきました。

鮭の煮汁で炊いたご飯のうえに、ふっくらとした鮭の身と、ツヤツヤの「はらこ（いくら）」がたっぷりとのったはらこめしは、鮭の身の奥深い味わいと、プチッと弾けるいからの旨味が口いっぱい広がる逸品で、シーズン中にはその味を求めて県内外から多くの人々が訪れます。



伊達政宗公も舌鼓を打ったと伝えられている郷土料理はらこめし

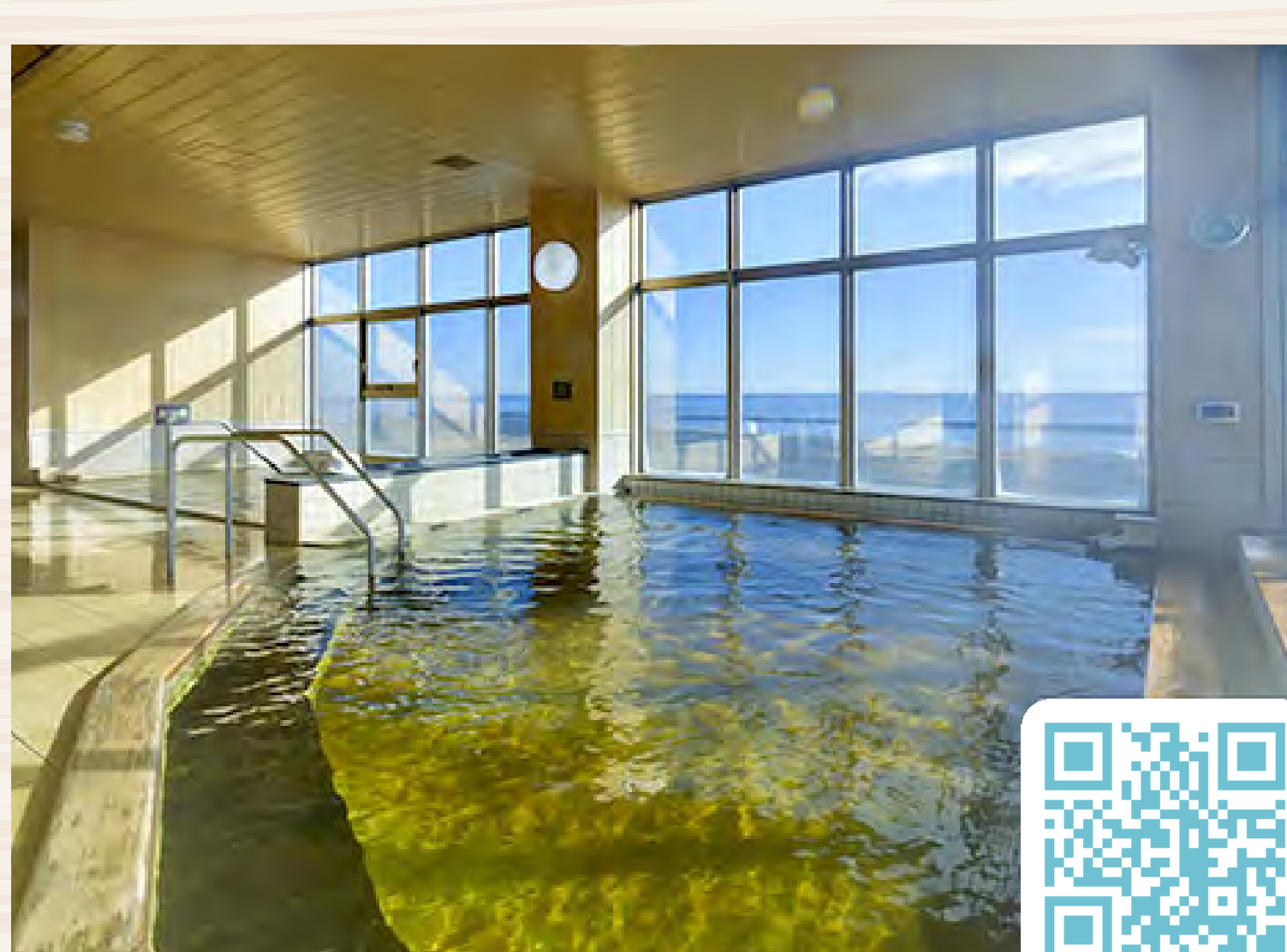
また亶理町では、1年を通してさまざまなスポーツやアクティビティも楽しめます。「亶理町B&G海洋センター艇庫」では、SUP（スタンドアップパドル）やカヌーなどの大人気アクティビティが体験できるほか、令和5年7月2日にグランドオープンしたばかりの「鳥の海公園スケートボードパーク」では、入場料無料で初心者から上級者まで幅広くスケートボードが楽しめます。



潮風を感じながら楽しむことができる鳥の海公園スケートボードパーク

そして心身ともに癒す温泉もかかせません。海辺の天然温泉「わたり温泉鳥の海」では、太平洋や蔵王連峰を一望しながら、ゆったりと温泉に浸ることができます。

黄金色でとろりとした湯が特徴の源泉は、肌に優しい弱アルカリ性で、お肌がしっとりする美肌の湯と言われています。そんな極上の天然温泉は、日帰りでも入浴することができますので、亶理町を訪れた際には、ぜひお楽しみください。



雄大な太平洋を望む大浴場

お問い合わせ先
亶理町企画課 Tel.0223-34-0505

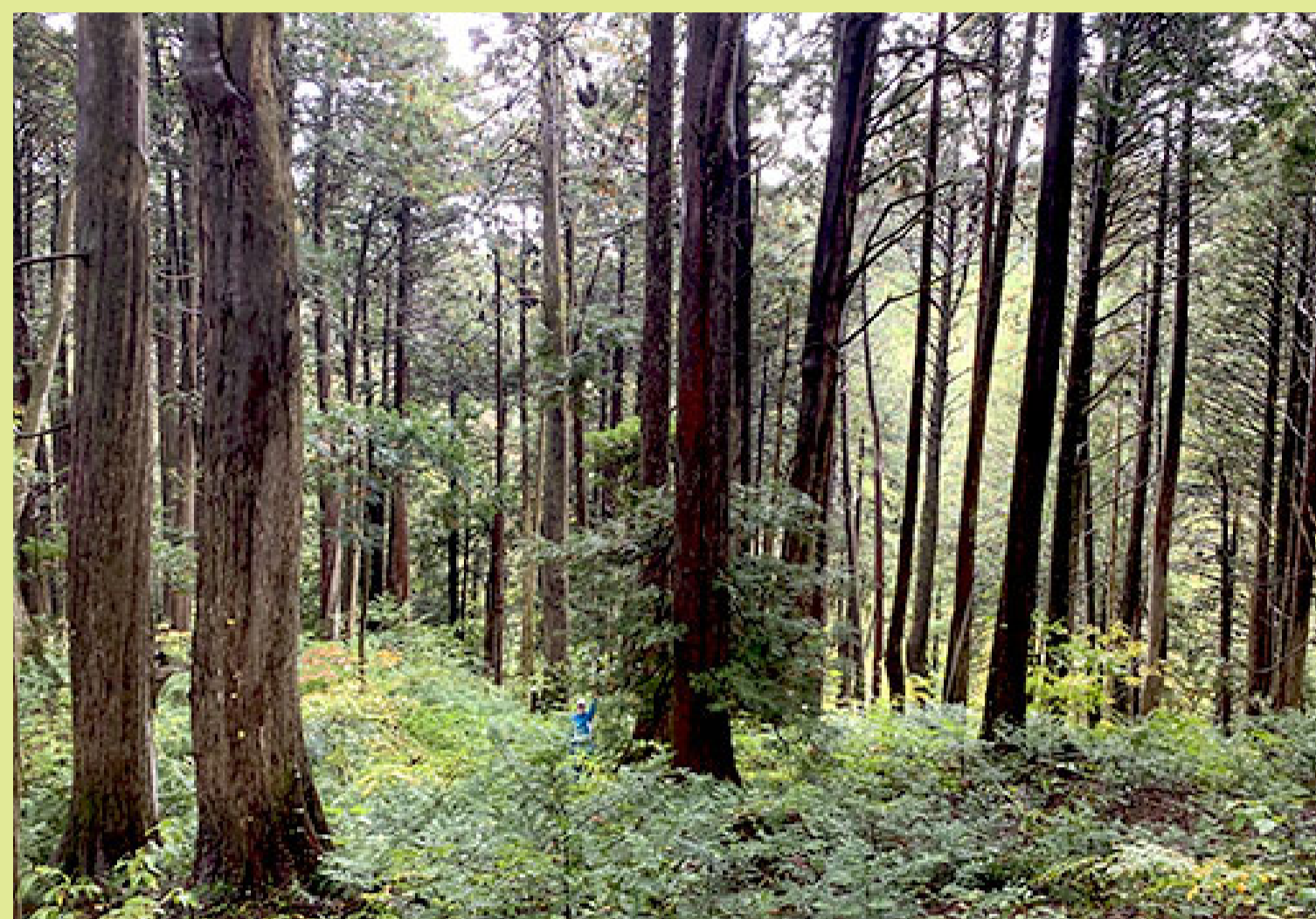
青森ヒバと秋田スギの 美林誘導プロジェクト

計画課

青森ヒバ、秋田スギ、木曽ヒノキの天然林は、日本三大美林と呼ばれ、東北森林管理局が管理経営している国有林には、青森ヒバ、秋田スギが存在しています。

明治時代の文献を調べた結果、次のような森林が「美林」に称せられていたことがわかりました。

青森ヒバは、津軽半島に位置し、森林の年齢が100年以上で、太さが34cm以上、高さが20m以上で、ヒバ以外の木がほとんど生えておらず、ヒバの枝葉によって日光が遮られ、昼でも森林の中が暗い森林が美林に該当します。



青森ヒバの美林

秋田スギは、米代川流域（秋田県北部）に位置し、森林の年齢が150年以上で、太さが54cm以上、高さが33m以上で、スギ以外の木がほとんど生えておらず、木が密集して林内が暗く、木の根元から枝までが長くて幹がまっすぐであり、元気に成長している森林が美林に該当します。



秋田スギの美林

今ある美林は、「保護林」や「レクリエーションの森」などに設定されています。「保護林」は、原生的な森林や野生生物を守るため、「レクリエーションの森」は、観光などの場となる美しい森林を維持するために、林野庁がつくった制度です。これらの森林では、原則として人の手を加えることはありません。

今ある美林を守っていくだけでは、寿命や台風などの自然災害が原因で、美林が減ることはあっても増えることはありません。このことから、新たに美林を作るため、美林となる可能性のあるヒバの天然林やスギの人工林を、長い年月をかけて美林に誘導することとしました。

美林として誘導された青森ヒバや秋田スギの森林が観光資源にも木材産業にも役立つこととなるよう、令和5年度から、“美林誘導プロジェクト”として取組を進めています。



プロジェクトチームの活動風景（青森ヒバ）



プロジェクトチームの活動風景（秋田スギ）

右のQRコードから美林誘導プロジェクトの詳細を見ることができますので是非ご参照ください。



使える!

行政情報&研究・技術の参考情報

森林・林業に関して役立つ行政の情報や研究技術情報を紹介しています。

相続土地国庫帰属制度について ～相続した土地の管理にお困りの方へ～

土地利用ニーズの低下等により、土地を相続したものの、土地を手放したいと考える方が増加しています。また、相続した土地について、「利用する予定がない」、「管理に負担がかかる」等の理由で、所有者の負担感が増しており、管理の不全化を招いています。

「所有者不明土地」の発生を抑えるため、相続等によって土地を所有した相続人が、一定の条件を満たした場合に、土地を手放して国に渡せる「相続土地国庫帰属制度」が創設され、令和5年4月27日からスタートしています。



不動産登記推進
イメージキャラクター
「トウキツネ」

この制度を利用するためには、法務局に承認申請を行い、要件審査を通過する必要がありますので、法務省のホームページでご確認をお願いします。

なお、国庫に帰属させる土地は、相続または遺贈により取得した土地に限られ、通常の管理・処分に過大な費用や労力を要する土地は対象外です。

また、森林・林野についても国庫帰属制度の対象となりますが、崖（勾配が30度以上+高さ5m以上で管理に過大な費用又は労力を要する崖）がある土地や災害の危険により防止措置が必要な土地、国による整備（造林、間伐、保育）が必要な森林（山林）などについては帰属ができない土地（森林）になります。

【お問合せ先】

国庫帰属の承認申請やご相談については、土地の所在地を管轄する法務局・地方法務局（本局）までお問い合わせください。

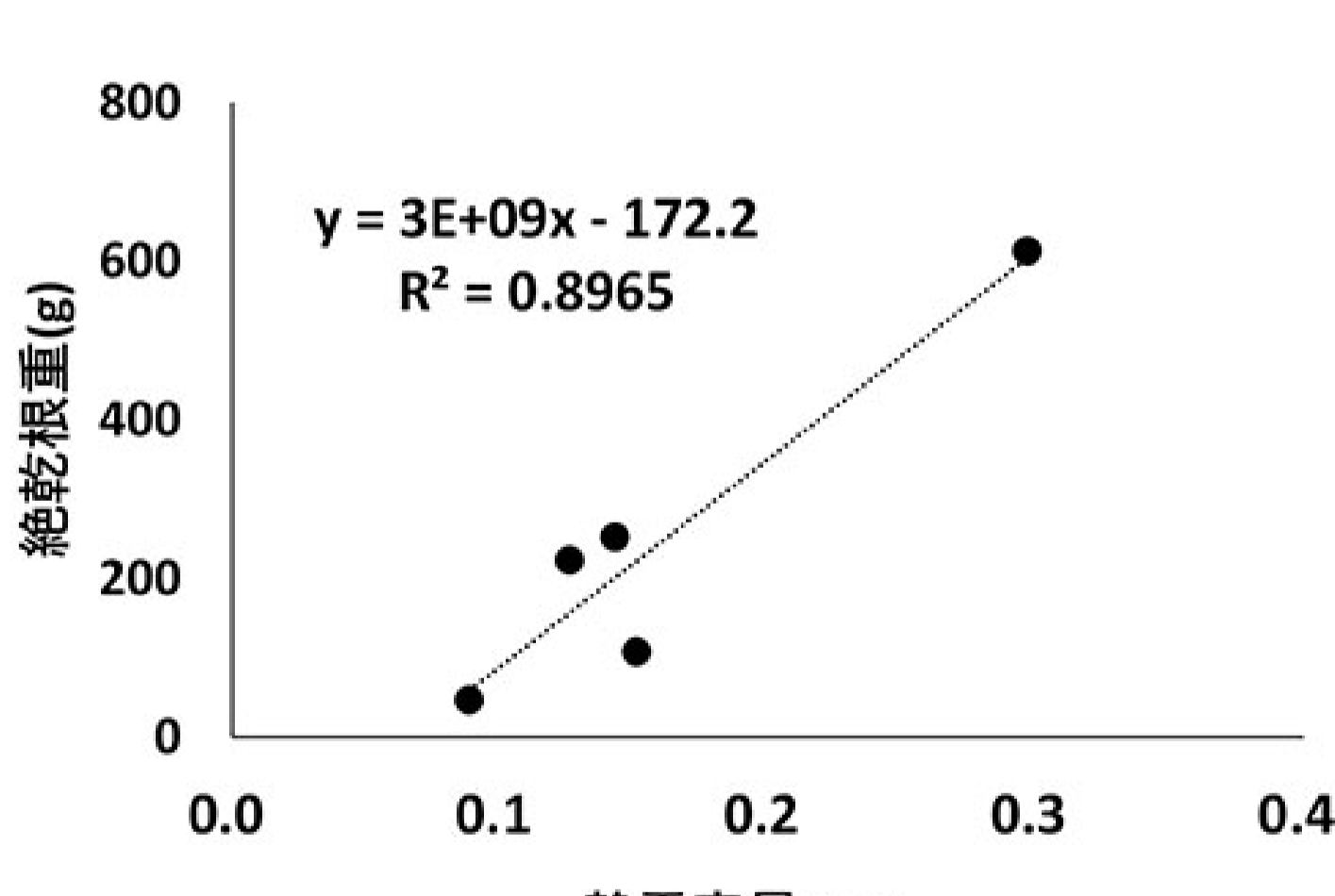


ご関心のある方は、東北森林管理局保全課
(TEL:018-836-2417)へお問合せください。

土を掘らずに根の量を推定する 静電容量法

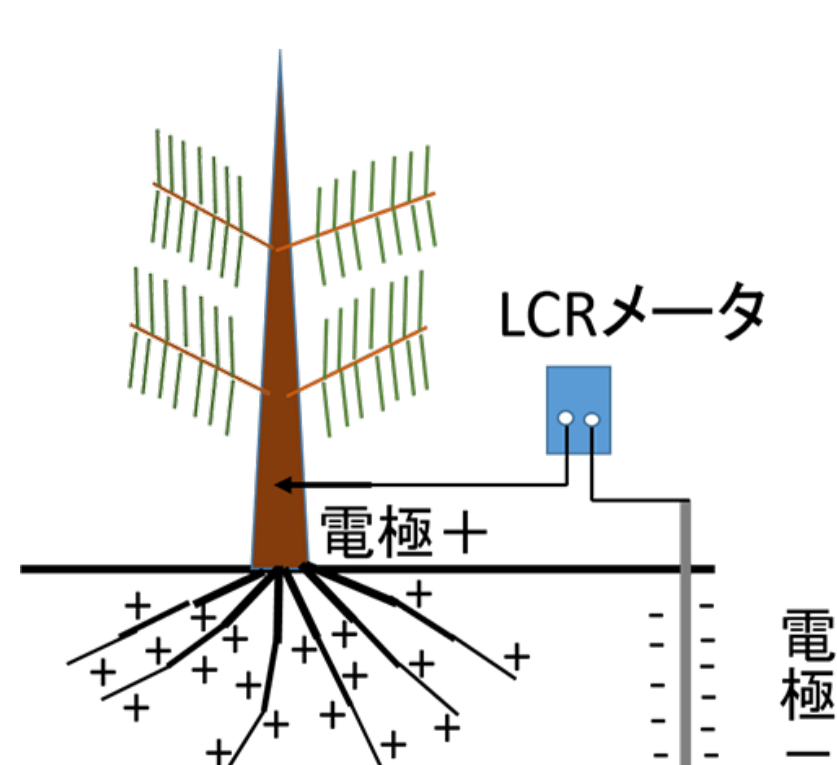
樹木は、強風を受けても根系が土の中を拡がっているため、簡単には倒れません。こういった外からの力に対する抵抗力は、一般に根の重量（以後、根量）が大きいほど強いです。私たちはこの根量を、土を掘らずに推定する方法を研究しています。まだ制約が多い方法ですが、ご紹介します。

生きた樹木にはわずかに電気が通り、根系はある程度の電気を蓄えること（静電容量）ができます。この根の静電容量と根量には比較的高い相関があることが知られており、我々の研究でも、その傾向を確認できました（グラフ）。したがって、根の静電容量を調べれば、根量を推定できると考えられます。



【クロマツ根系の静電容量と根量の関係】

静電容量の測定は、樹木の地際部と土壤に電極を挿してLCRメーターという機器で行います（模式図）。ただし、根の静電容量は土壤水分量に大きく影響されるため、測定の際は、対象木付近の土壤が一様に十分湿るよう、事前に散水するなどの処理が必要です。



【測定の模式図】

今後は、海岸林をはじめとした防災林の耐倒伏性の評価に向けて、土壤タイプや樹木の種類、サイズを変えて研究を進めていく予定です。

ご関心のある方は、森林総合研究所東北支所
(TEL:019-641-2150)へお問合せください。

地域のこの人

森林や林業の仕事の魅力とは?!
林業業界で働く人と国家公務員「森林官」として
働く人の紹介です。

広葉樹の素晴らしさを岩手から全国へ

岩手

岩手県森林組合連合会

木材部 木材販売グループ 外内 正樹さん

私は7年前に新卒で入会し、当連合会の盛岡木材流通センターに配属されました。2年ほど針葉樹の選別を担当し、現在は広葉樹の木材販売担当をしております。

当センターにおける令和4年度の素材丸太の取扱い量は、48,894m³となり、そのうち、針葉樹は28,895m³、広葉樹は19,999m³でした。近年は広葉樹の取扱い量が増加傾向となっています。

入会したての頃は、山のように搬入されてくる丸太に圧倒され、広葉樹の担当になってからはその樹種の多さに驚く日々でしたが、豊富な知識を持つ先輩の後ろをついて歩き、必死に学んできました。今では取り扱う樹種約75種の内、約6割は判別できるようになりました。



搬入された杉の大木

そして、木材販売担当の醍醐味は、丸太に価格を付けるところにあります。丸太の形状や時季を見定めて設定した予定価格と買い付けの入札価格と近似した際には、視点が同じになってきたなどひそかに喜びを感じ、自信にもなっています。

最近では、樹皮部分のコブなどの形状から現れる複雑な木目・空もくに面白みを感じ、それらが現れやすいトチやケヤキの丸太が搬入された際には、空の状態やその後の用途などをお客様と会話することが楽しみとなっています。

ぜひ、豊富な広葉樹が集まる岩手で一緒に働きませんか。

国有林野の境界管理

青森

三八上北森林管理署北坪川森林事務所

首席森林官 小笠原 義孝さん

当事務所は青森県の太平洋側に位置し、上北郡七戸町及び東北町の国有林を管轄しています。管内は、東は小川原湖湖岸、西は八甲田山麓までの範囲にあり、緩やかな地形もあれば、急峻なところもある多様な地形を有しております。

森林官の仕事は、スギなどの植林の請負契約の監督、立木の調査や林道の安全確認など、多岐にわたりますが、主な仕事の一つに、「国有林野の境界管理」があります。

「国有林野の境界管理」とは、国以外の方が所有する森林と、国有林との境界に設置しているコンクリート製などの杭に異常がないかを点検する作業です。数年に1度の割合で現地に行って確認する作業のため、前回の調査では異常がなくても、杭が草木に埋もれ、土砂に覆い隠されて、杭が地表に露出していないことがたびたびあります。その際は、覆っている草木等を取り除き、杭に赤色のスプレーを吹き付けて、はっきり分かるようにします。国の大事な財産を守るためにも「境界管理」も私たちの重要な仕事の一つです。

とても責任のある仕事ですが、それがまた魅力でやりがいでもあります。国有林野を最前線で管理できる森林官の仕事と一緒にしてみませんか。



コンパスによる測量

東北森林管理局の管内で

予定されている

イベント情報

8月中旬

大館大文字まつり

8月11日(金)

花火大会と同時に鳳凰山に「大」の火文字が浮かび上がる

(秋田県/大館市)

世界遺産登録30周年記念「夏の白神探訪」

8月11日(金)

夏の白神山地を歩くツアー

(青森県/青森市森林博物館)

深浦町海上花火大会

8月12日(土)

白神山地世界遺産登録30周年を記念し海上花火大会を開催

(青森県/深浦町海上花火大会実行委員会・深浦町)

天王グリーンランドまつり

8月20日(日)

鞍掛沼公園で開催され盆踊りから花火大会まで楽しめる

(秋田県/潟上市)

8月下旬

ブナの森リトリートツアー

8月26日(土)

森林セラピー基地・ブナの森温身平を散策

(山形県/やまがたアルカディア観光局)

世界遺産登録30周年記念白神の森遊山道トレッキング

8月27日(日)

白神山地核心部同様のブナの巨木を巡るツアー

(青森県/青森県立自然ふれあいセンター)

八幡平ヒルクライム

8月27日(日)

八幡平アスピーテライン最大標高差1,083mを一気に駆け上る

(岩手県/八幡平ヒルクライム実行委員会)

第35回わらじで歩こう七ヶ宿

8月27日(日)

七ヶ宿街道を「わらじ」を履いて自然と人と触れ合いながら歩く

(宮城県/七ヶ宿町観光協会)

9月上旬

あじがさわ肉のフェスティバル2023

9月3日(日)

鱈ヶ沢産のお肉を手ぶらBBQで楽しめるイベント

(青森県/鱈ヶ沢町)

大館神明社例祭

9月10日(日)～9月11日(月)

「大館囃子」を演奏する曳き山車が市内を巡行

(秋田県/大館市)

閉井川川下り大会

9月10日(日)

閉井川の約5.5kmのコースを、2人1組のゴムボートで下る

(岩手県/閉井川遊イング事業実行委員会)

国立公園で楽しむ親子の自然体験

9月10日(日)

おかわりしたくなる！

炭火での炊飯体験

(岩手県/網張ビジターセンター)

※掲載内容は、新型コロナ感染状況や天候等により変更となることがありますので、主催者等にご確認下さい。また、紙面の都合等で掲載できなかったイベントもありますので、ご了承下さい。

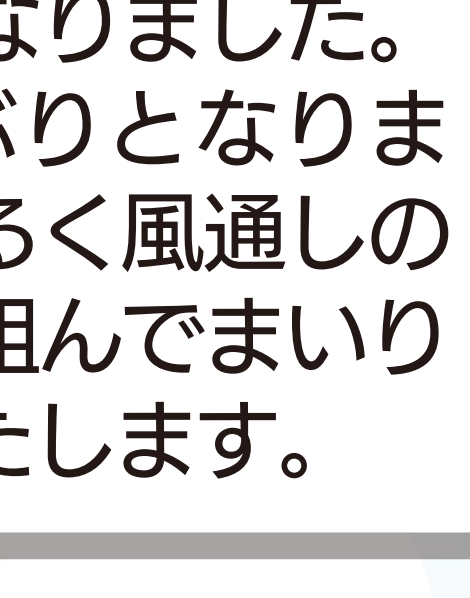
新任者・退任者挨拶

7月1日付 6月30日付

総務課長

菊地 孝和 (出身県:秋田県)

前職:三陸中部森林管理署長

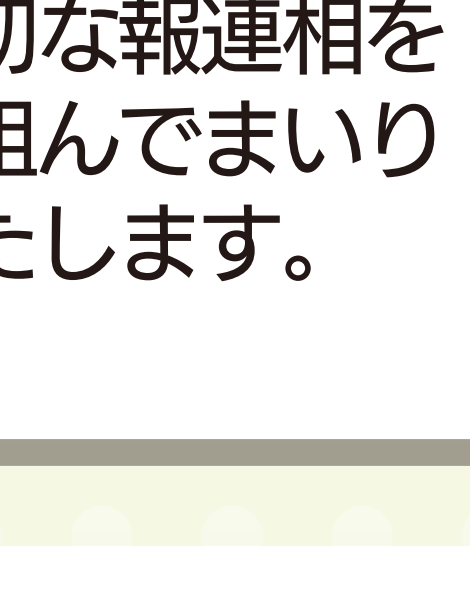


総務課長を拝命しました菊地です。三陸中部署在勤中は大変お世話になりました。総務課での勤務は3年3月ぶりとなります。安全第一を基本として明るく風通しのよい職場づくりの醸成に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

保全課長

福士 忍 (出身県:青森県)

前職:総務課企画官



保全課長を拝命しました福士です。当課の業務は「国民の財産」としての活用が年々増しております。適時適切な報連相を心がけ、職員一丸となり取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

三陸中部森林管理署長

山田 亨 (出身県:埼玉県)

前職:岩手南部森林管理署遠野支署長

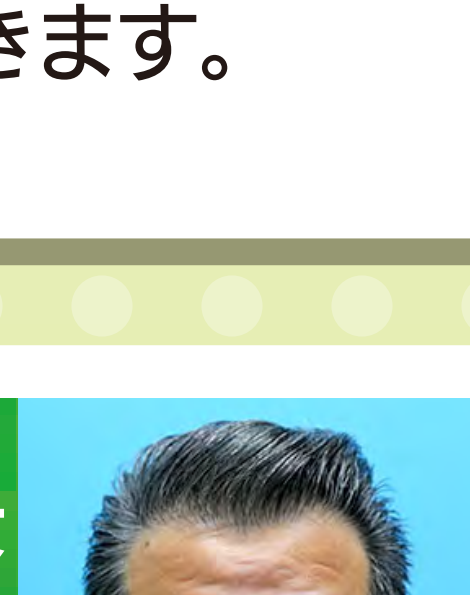


7月より遠野盆地から沿岸での勤務となりました。シカ対策、松くい虫対策など共通の課題もある一方、森林整備の担い手不足が深刻なので、市町とも連携し魅力ある産業にしていきたいと思っております。

岩手南部森林管理署遠野支署長

加藤 重義 (出身県:秋田県)

前職:保全課長

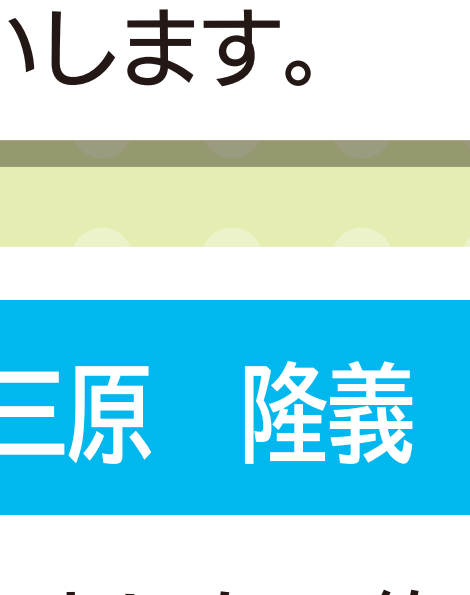


岩手県内は初めての勤務となります。早池峰山周辺の二ホンジカ被害対策など関係機関等との連携や、国有林資源の計画的・安定的な供給による森林・林業の振興のお役に立てるよう取り組んでいきます。

米代東部森林管理署長

五十嵐 和人 (出身県:秋田県)

前職:総務課長



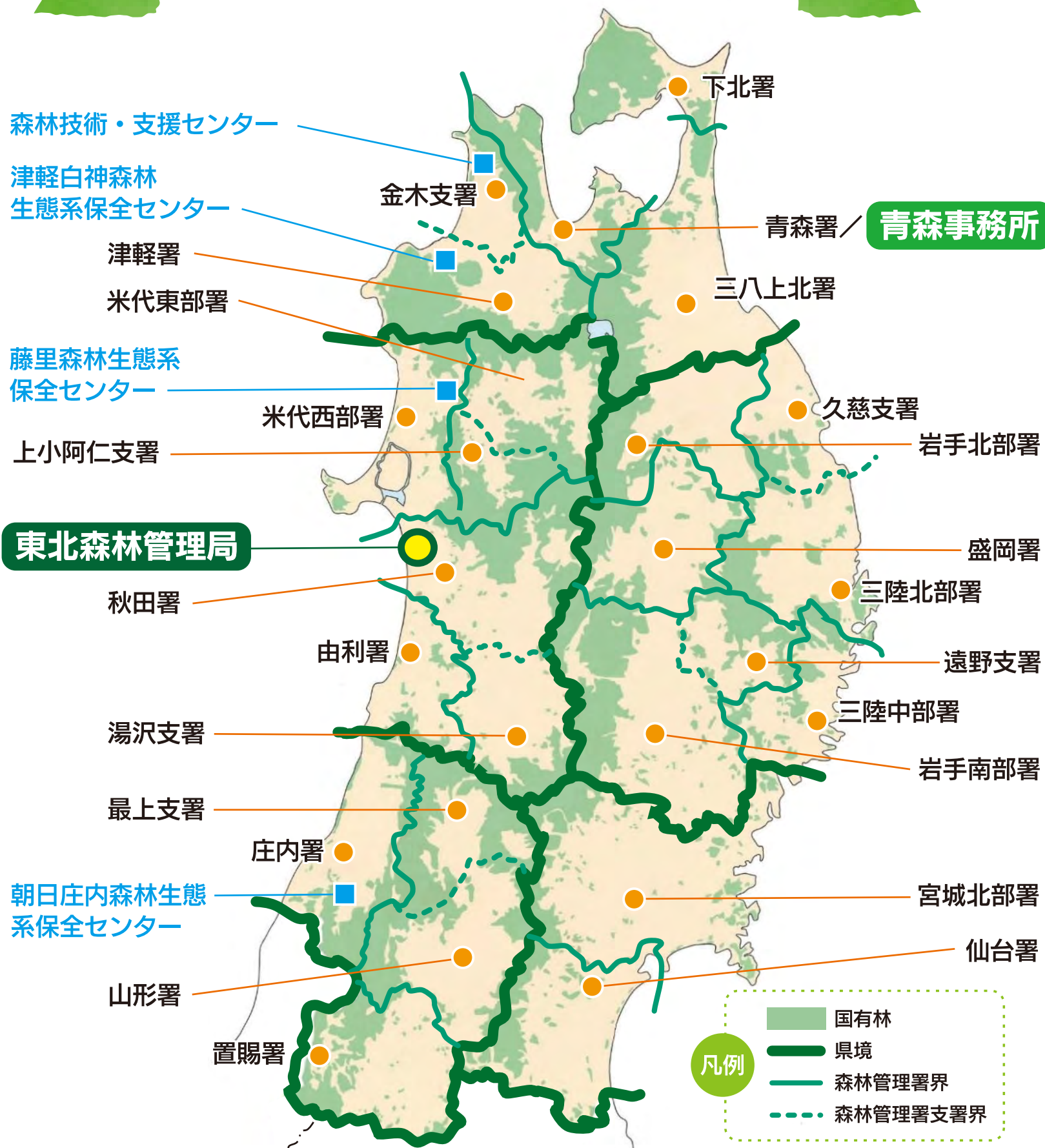
森林管理署勤務は5年ぶりですが、地元自治体や関係機関との連携の下、国有林が地域から評価されるよう取り組むとともに、職員の健康と安全確保に向けて風通しの良い職場環境づくりに努めたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

前米代東部森林管理署長 三原 隆義

6月30日をもって、退職しました。約40年、国有林という広大なフィールドで働けたことは、貴重な経験でした。森林という「頑固親父」に鍛えられたように思います。関係者及び職員の皆様へ感謝するとともに、東北森林管理局のますますのご発展をお祈り申し上げ、退職の挨拶とさせていただきます。

東北森林管理局マップ

広報誌「みどりの東北」スマートフォン対応版はこちら↓



お問合せ先

青森県	青森事務所	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-2117
	津軽署	弘前市大字豊田二丁目2-4	☎0172-27-2800
	金木支署	五所川原市金木町芦野200-498	☎0173-53-3115
	青森署	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-0131
	下北署	むつ市金曲一丁目4-6	☎0175-22-1131
	三八上北署	十和田市西二番町1-27	☎0176-23-3551
	津軽白神センター 森林技術・支援センター	西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿陪野70-82 北津軽郡中泊町大字中里字亀山540-8	☎0173-72-2931 ☎0173-57-9022
岩手県	岩手北部署	八幡平市荒屋新町41-8	☎0195-72-2221
	三陸北部署	宮古市磯鶏石崎4-6	☎0193-62-6448
	久慈支署	久慈市夏井町大崎14-12	☎0194-53-3391
	三陸中部署	大船渡市盛町字宇津野沢7-5	☎0192-26-2161
	盛岡署	盛岡市北山二丁目2-40	☎019-663-8001
宮城県	岩手南部署	奥州市水沢東上野町12-17	☎0197-24-2131
	遠野支署	遠野市東館町7-39	☎0198-62-2670
	宮城北部署	大崎市古川東町5-32	☎0229-22-2074
秋田県	仙台署	仙台市青葉区東照宮一丁目15-1	☎022-273-1111
	米代東部署	大館市上代野字中岱3-23	☎0186-50-6130
	上小阿仁支署	北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	☎0186-77-2422
	米代西部署	能代市御指南町3-45	☎0185-54-5511
	秋田署	秋田市河辺和田字和田156-3	☎018-882-2311
	湯沢支署	湯沢市田町二丁目6-38	☎0183-73-2164
	由利署	由利本荘市水林439	☎0184-22-1076
山形県	藤里センター	山本郡藤里町藤琴字大関添24-3	☎0185-79-1003
	庄内署	鶴岡市末広町23-37	☎0235-22-3331
	山形署	寒河江市元町一丁目17-2	☎0237-86-3161
	最上支署	最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	☎0233-62-2122
	置賜署	西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	☎0238-62-2246
	朝日庄内センター	鶴岡市下名川字落合3	☎0235-58-1730

東北森林管理局

〒010-8550 秋田県秋田市中通 5-9-16 ☎018-836-2014



No.233

●発行日/令和5年8月

●発行/東北森林管理局

●東北森林管理局ホームページもぜひご覧ください
<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>

